

～子どものお手伝い、みんなどうしてる？～

子育てパパママの座談会



※市内小学校で実施された休校中の生活についてのアンケート結果を参考に編集したフィクションです。



皆さん、子どものお手伝いってどうしてますか？夏休みの生活表にもありますよね。ウチはちょっとした手伝いを頼んでも気まぐれなので、なかなかうまくいきません。お手伝いも大事だけど、その時間で勉強をさせた方がいい気もするんです…



わかります！
子どもに手伝ってもらうより自分でやった方が早いですよね。



たしかに。
でも、お手伝いって生きていくのに最低限必要な家事を学ぶ第一歩だって聞きましたよ。



ウチの子どもは風呂掃除や洗濯物の片付けをしてくれます。疲れて帰って来た時は本当に助かります。



すごい！自主的！
ウチはこの前手伝いをさせた時、「いつもお母さんはこんな仕事をしていて大変だね」って言うてくれたんです。親の苦勞が少しわかってくれたんだって嬉しくなりました。



それは、感動ですね！うらやましい！



この前見たんですが、ある調査だと子どもの頃に家事やお手伝いをした経験が多い人ほど、社会や人の為になる仕事につきたいという意識が高いらしいです。



子どもの成長を考えたらお手伝いって大切なんですね。



ウチは遊んでばかりでお手伝いはさっぱりです。
まだ小さいし良いかなと思ってたんですけど、何かコツがあるなら知りたいです！

～子どものお手伝い、みんなどうしてる？～

子育てパパママの座談会



そうですね、まず、簡単なことからですよ。出来たら少しずつやってもらうことを増やしました。
例えば料理だと、最初は野菜洗いからやってみて、包丁も少しずつ使えるように教えました。今ではスクランブルエッグとかを作ってくれます。



すごいですね！でも、それって、ひつじパパさんも結構根気が要りませんか？



ホント、そうです。
時間と心の余裕がある休日とかに、こっちも楽しんで丁寧に教えるのが、嫌がらずにやるポイントですかね。



ほめることも大事ですよ。
私は「ジャガイモ切るの上手！」ってほめたり「今日のカレーはきりんちゃんが手伝ってくれたんだよ、美味しいね」って家族の前でほめるようにしてます。
やっぱり親がやらせるとかやらせてあげてるじゃなく、ありがとうって言われると嬉しいみたいで、「またお手伝いする」って言ってくれます。



進んでお手伝いをするようになるには、やっぱりほめて認めることなんですね。
私は前に子どもがたまたまお手伝いしてくれた時、上手いかななくて投げ出したのを叱ったことがあって、せっかくやる気になったのに失くさせてしまったのかも気づきました。



あのう...
この前、子どもが食器の片付けをしてくれた時にお皿が割れちゃった事があって、危ないしまだ早かったかなと思ってやめてるんですけど...



うんうん、あるよね、分かる、怪我させたくないし。
失敗した時に叱らないことが大事だと思いますよ。
あとは、「お皿を傾けて持ったから、滑って落ちちゃったんだね、気を付けよう」と原因に気付かせる声かけをしました。そうしたら、次から味噌汁のお椀一つでも両手でしっかり持って運んでくれます。



それはかわいいですね！
失敗しても叱らない為には、どうしたらいいかを一緒に考えたらいいですね。



色々な話を聞いてとっても参考になります！
宿題だからお手伝いさせなきゃじゃなくて良いんですね。
そう言えば、この前一緒に洗濯物を畳みながら、学校で習った話を得意げに沢山教えてくれました。
親子のコミュニケーションにもなりそうだし、お手伝いに楽しくチャレンジしてみます！
ありがとうございました。

***** お悩み相談窓口 *****

- いまさら聞けない、ちょっとした質問...
- 相談とまではいかないけど、今の気持ちを聞いてもらいたい...

↓ そんな一言は ぜひこちらにどうぞ ♪ ↓

[mail:ll-learning@city.kashiwa.chiba.jp](mailto:ll-learning@city.kashiwa.chiba.jp)



～次回はこんなメニューを予定しています～

- ★ おすすめ！読み聞かせのコツ
- ★ かがみの世界
- ★ 一緒にお子さんが小学生になる心の準備をしましょう！

取り上げてほしいテーマも募集中です。

柏市生涯学習課の公式Twitterと柏市HPにて、
“親子で工作に挑戦”シリーズの作りかた動画を掲載中！！

Twitter：柏市教育委員会生涯学習課 @kashiwa_SGGs
HP：http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/280700/p055049.html

